

http://www.minamih.net/



13・4・13(土)
南NEWS NO 4

どうしてでしょうか？

由井三小のサッカーゴールネットがぼろぼろです。私は横二小と上柚木小で授業をしていますので、休み時間や放課後に子ども達がサッカーを楽しんでいる様子を観ますし、サッカーゴールも見ますが、ネットはきれいです。

横二には白百合や高尾、並木の子ども達、上柚木には愛宕やシルクの子供達がたくさんいます。由井三には南の子どもたちがたくさんいます。なぜ、違うのでしょうか。

ネットをハンモック代わりにする子、ネットを足で踏んでいる子が時々観られます。その都度、注意しているのですが。昔は無かったのにな……？ by 矢上

共感力 …「共感」が育てる子どもの自立…

大和久 勝著 新日本出版社

仲間の「共感」に支えられて P69、P72～75



子どもは誰でも変身するチャンスがあります。周囲からの共感と励ましが、子どもを変身させます。そのためには、個人差への着目が必要です。まず、ありのままを認めてあげることです。変身するチャンスはいつだってあります。自己評価が高まり、自己肯定感が育つことがカギです。それは、他者に認められることです。教師や親、そして何よりもまわりの仲間たちの評価によって子どもは変身します。私もそうでした。

小学一、二年生のころは学校生活になかなか馴染めずに悲惨でした。いじめも経験しました。

小学校の中学年のころは、……ほんとうに弱虫でした。

そういう人間が、今は人前に立って仕事をしたり、話をしたりできているのです。

人間というのは、それぞれがいろいろなスタートをしている、いろいろな成長のしかたをする、だからけっして人と比べて、うちの子がダメだっていう見方をしてはいけないと、私は実例を話して分かってもらうのです。

それでは、どこで人間は変わるのでしょうか。

私は絵が好きでした。一人遊びが得意だったのでよく絵を描いていました。はじめのころ、学校ではクレヨンを使いました。クレヨンの柔らかさが好きでした。ある日、自分が描いた絵を担任の先生が「上手だね」と言ってくれました。筆箱を描いたのです。それが上手だと言ってうしろの掲示板に貼ってくれたのです。それ一枚だけ特別に貼ってくれていたという記憶ですが、実は貼られた絵の一つだったのかもしれませんが、いまでもその絵を忘れません。それが自分の大きな自信になっていったのです。

私は変身しました。みるみるうちに積極的な子どもになっていきました。自分の持っている力を認められる、あるいは自覚することで、子どもは変身するのです。その変身のチャンスを、多くの子どもたちに振り向けてあげなければいけないのだと思います。他者に認められるということが大事なカギになるのでしょうか。

2013年 第37回春季カップ戦 南試合予定

	4月14日	4月28日	4月29日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日	5月12日
6年	川町G 10:00審判 12:00 白百合 15:00 みなみ野	緑が丘小 14:30 プレジール	ドリブルサッカーで 試合を楽しもうね！		愛宕小 10:00審判 12:00		愛宕小 10:00 14:00	富士森G 決勝 14:00
5年	14:30 愛宕2	秋葉台小 10:00 UNO 14:00 松が谷白		川町G 10:00審判 12:00 15:00			愛宕小 15:00	富士森G 決勝 13:00
4年			大和田小 10:50 みなみ野 12:30 大和田		松枝小 10:30 12:30	愛宕小 10:50		富士森G 決勝 12:10
3年		七国小 10:00審判 10:00 片倉 11:50 みなみ野1			川町G 14:40	愛宕小 13:20		富士森G 決勝 11:20
2年	梶田G 14:00 宇津木			鑓水小 12:00 シルクB	八石下G 10:40 14:00			富士森G 決勝 10:30
少女赤		南大沢小 10:00 南大沢B		由井三小 12:00 MYFC 14:00 なかのG	川町G 10:00審判 決勝リーグ1 10:00 決勝リーグ2 11:50			富士森G
少女白		南大沢小 13:00 南大沢A		由井三小 11:00 シルク 13:00 なかのN	川町G 10:00審判 決勝リーグ1 10:00 決勝リーグ3 13:40			富士森G

